

1 4 . I can show you where to get off.

ここがおすすめ！

目標： タスクを通して show (tell) +人+疑問詞+to~の形式と意味を理解し、使えるようになる。

対象： 中学2年生

時間： 20分

準備： ワークシート、ツアーカード、PPT、(タブレット等)

このタスクの進め方

○Pre-task

1. Step1 として、教師が show (tell) +人+疑問詞+to~を用いた会話を紹介する。生徒は、聞き取れたことをワークシートの空欄に埋める。

A: I want to go to Higashiyama zoo. I don't know where to get off.

B: I can show you where to get off. You should get off at Hoshigaoka Sta.

2. Step2 として、教師はもう一度同じ例文を聞かせ、生徒に聞き取れた単語を選ばせる。

3. Step3 として、show (tell) +人+疑問詞+to~の形式と意味に気づかせる。

○Task

1. Step4 として、インタビュー活動を行う。

2. Model dialog を生徒と実演し、ルールを説明する。

3. ペアで model dialog にならい、ツアーカードをもとにお互いにおすすめのツアーを紹介し、メモを取る。

4. 時間があれば、Step5 として、自分自身が人におすすめしたい場所について対話する。

5. おすすめの場所を決めてメモし、model dialog にならいペアで会話する。タブレット等が使える場合は写真を相手に見せる。

6. Step6 として、話したことを2文書く。

ワンポイントアドバイス

1. Stepp4,5 では、I can show you~の部分でツアーカードや写真を相手に見せること。

2. 発音に困っている生徒がいたら、必要に応じて全体に共有し確認する。

3. 机間巡視で、生徒の+αの質問を拾い、全体に共有する。

(萩原奈美)